



		社会人リカレント教育 履修モデル	ビジネスリーダー養成 履修モデル	博士課程進学 履修モデル *マーケティングの場合		
活躍が期待される進路		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 原職復帰 ▶ キャリアアップ ▶ ジョブチェンジ 	高度なマネジメント力を有する <ul style="list-style-type: none"> ▶ ビジネスリーダー 	経済理論の実践的研究に携わる <ul style="list-style-type: none"> ▶ 博士課程進学者 		
授与される学位		修士(経済学)	修士(経済学)	修士(経済学)	修了要件(修得単位)	
修了審査		公開成果発表会・審査・最終試験(口頭試問を含む)			単位	30 以上
6	研究指導 各分野の深い専門知識と実践的研究力を活かし、研究成果をまとめる。	●プロジェクト実践研究	●産業システム創成研究指導	●産業システム創成研究指導		
5	キャリア形成科目 高度な専門知識を活かして社会で働くこととの意義、専門知識の実践的な展開について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ◆実践力育成特論 ★リーダーシップ論 ★産業システム創成演習(専攻共通演習) ●財務・金融プロジェクト研究 ●情報・数理プロジェクト研究 ●戦略的経営 ●マイクロ経済学 ●原価計算論 ●マーケティング ●情報産業論 ●生産管理論 ●経営管理論 ●社会統計学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆インターンシップ実践 ◆実践力育成特論 ★リーダーシップ論 ★産業システム創成演習(専攻共通演習) ●市場・流通プロジェクト研究 ●経営・管理プロジェクト研究 ●戦略的経営 ●財務会計論 ●情報管理論 ●数理経済学 ●西洋経済史 ●経済政策 	<ul style="list-style-type: none"> ◆実践力育成特論 ★リーダーシップ論 ★産業システム創成演習(専攻共通演習) ●市場・流通プロジェクト研究 ●経営・管理プロジェクト研究 ※専門分野を中心に履修し、高度な専門的知識及び研究能力の獲得を目指す。 ●マーケティング ●戦略的経営 ●経営管理論 ●生産管理論 ●情報管理論 ●情報産業論 ●財務会計論 ●原価計算論 	1	21 他コース・他専攻・他研究科科目は5単位まで充当可能
4	専門科目(実践科目) ¹⁾ 各分野の専門知識を実践し、探究力・実践力を身に付ける。専攻共通演習で、地域産業の多様な課題をコース横断的に考察し、課題解決力を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ●プロジェクト実践研究 ●産業システム創成研究指導 ●産業システム創成研究指導 	<ul style="list-style-type: none"> ●プロジェクト実践研究 ●産業システム創成研究指導 ●産業システム創成研究指導 			
3	専門科目(理論科目) ²⁾ 研究目標と履修計画に基づいて必要な専門知識を深める。	<ul style="list-style-type: none"> ●戦略的経営 ●マイクロ経済学 ●原価計算論 ●マーケティング ●情報産業論 ●生産管理論 ●経営管理論 ●社会統計学 	<ul style="list-style-type: none"> ●戦略的経営 ●財務会計論 ●情報管理論 ●数理経済学 ●西洋経済史 ●経済政策 	<ul style="list-style-type: none"> ●戦略的経営 ●財務会計論 ●情報管理論 ●数理経済学 ●西洋経済史 ●経済政策 	1	*1:プロジェクト研究は1単位選択必修、最大2単位まで認定 *2:専門科目(理論科目)は、理論基礎の1と応用の2で構成(各1単位)
2	専攻基礎科目 産業システム創成専攻における学究の基礎・スキルを身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ★定量分析基礎 ★マネジメント基礎 ♦プロフェッショナル・リサーチ&ライティング 	<ul style="list-style-type: none"> ●人文社会科学総合(法学) ●人文社会科学総合(人文学) ●人文社会科学総合(地域産業社会) ●研究フィールド実践 	<ul style="list-style-type: none"> ●人文社会科学総合(法学) ●人文社会科学総合(人文学) ●人文社会科学総合(地域産業社会) ●研究フィールド実践 		
1	研究科基礎科目 人文社会科学研究科で必要な基礎的な知識等を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ●人文社会科学総合(法学) ●人文社会科学総合(人文学) ●人文社会科学総合(地域産業社会) ●研究フィールド実践 	<ul style="list-style-type: none"> ●人文社会科学総合(法学) ●人文社会科学総合(人文学) ●人文社会科学総合(地域産業社会) ●研究フィールド実践 	1	3	

		社会人リカレント教育 履修モデル	地域リーダー養成 履修モデル	博士課程進学 履修モデル *観光文化論の場合	
活躍が期待される進路		<ul style="list-style-type: none"> ▶原職復帰 ▶キャリアアップ ▶ジョブチェンジ 	地域課題を解決する <ul style="list-style-type: none"> ▶公務員・団体職員 	環境・資源マネジメントの実践的研究に携わる <ul style="list-style-type: none"> ▶博士課程進学者 	
授与される学位		修士(学術)	修士(学術)	修士(学術)	修了要件(修得単位)
修了審査		公開成果発表会・審査・最終試験(口頭試問を含む)			
6	研究指導	●プロジェクト実践研究	●産業システム創成研究指導	●産業システム創成研究指導	4 4
5	キャリア形成科目	<ul style="list-style-type: none"> ◆実践力育成特論 ★リーダーシップ論 ★産業システム創成演習(専攻共通演習) ●ひと・まちづくりプロジェクト研究 ●地域資源プロジェクト研究 	<ul style="list-style-type: none"> ◆インターンシップ実践 ◆実践力育成特論 ★リーダーシップ論 	<ul style="list-style-type: none"> ◆実践力育成特論 ★リーダーシップ論 ★産業システム創成演習(専攻共通演習) ●観光政策プロジェクト研究 ●環境政策プロジェクト研究 	21 他コース・他専攻・他研究科科目は6単位まで充当可能
4	専門科目(実践科目) ¹⁾	<ul style="list-style-type: none"> ●地域景観論 ●アーバンデザイン論 ●比較地域論 ●地理情報システム論 ●水産社会論 ●地域マネジメント ●地域組織論 ●農山村社会論 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境マネジメント ●地域マネジメント ●環境経済論 ●自然社会環境論 ●公共ガバナンス ●地域商業論 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境マネジメント ●地理情報システム論 ●比較地域論 ●地域マネジメント ●アーバンデザイン論 ●地域商業論 	1 1:プロジェクト研究は1単位選択必修、最大2単位まで認定 2:専門科目(理論科目)は、理論基礎の1と応用の2で構成(各1単位)
3	専門科目(理論科目) ²⁾				
2	専攻基礎科目	<ul style="list-style-type: none"> ★定量分析基礎 ★マネジメント基礎 ◆プロフェッショナル・リサーチ&ライティング 			
1	研究科基礎科目	<ul style="list-style-type: none"> ●人文社会科学総合(法学) ●人文社会科学総合(人文学) ●人文社会科学総合(地域産業社会) ●研究フィールド実践 			